

(7) **非鉄**

大和合金

京都板橋区、社長・萩野茂雄氏)でのインターンを終えた。同社は積極的に学生の実習を受け入れており、今年も日本大学・芝浦工業大学・東京海洋大学・国士舘大学・も

「実際にものづくりの現場に入り、自分も責任を持って仕事をしたいと感じた」と話すのは日本大学生産工学部3年生の空戸友徳さん(写真)。8月に銅合金鑄造メーカーの大和合金(本社・東

今年もインターン受入れ



モノ造り現場の息吹体験

のづくり大学だ。「職場の雰囲気の良いから10人が参さや人の優しさが印象的加。現場の息だった」と真夏の現場で吹に触れてい過ぎした日々を振り返る。これまでにインターンを経て2人の学生が同社に入社した。

夏休みを利用して10日間の日程で参加。フルタイムで溶解や鑄造などの現場で片付けや鑄型作りなどに励み

加えて学生が熱心に質問しているか、挨拶ができていかなど熱意・姿勢を通信簿にする取り組みも。

日々の業務と併せて学生の教育に協力するのは、日本の技術を支えるエンジニアの卵に、手や身体を動かして学んで欲しいという思いがあるからだ。萩野源次郎常務は「広い目で見て見ると社への義務として大切な取り組み。今後も続けていきたい」と話している。